

産 業 競 争 力 強 化 対 策 特 別 委 員 会 記 録

1 会議の日時	令和3年3月3日(水)	開 会 午前10時00分 閉 会 午前10時40分
2 会議の場所	企画経済委員会室	
3 出席者	委 員	委員長 岩井 豊太郎 副委員長 平岩 正光 伊藤 正博 渡辺 嘉山 小川 恒雄 松村 多美夫 田中 勝士 広瀬 修 恩田 佳幸 山内 房壽 安井 忠
	執 行 部	別紙配席図のとおり
4 事務局職員	課長補佐 蕨 野 孝 課長補佐 青木 陽輔	

5 会議に付した案件		
件	名	審 査 の 結 果
1	中間報告について	文案修正については 正副委員長一任
2	その他	

## 6 議事録（要点筆記）

### ○岩井豊太郎委員長

ただいまから、産業競争力強化対策特別委員会を開会する。

本日の委員会は、中間報告について、ご協議いただくため開催するものである。

当委員会では、重点調査項目に基づき、テーマを絞り込んだうえで調査検討を行ってきたが、先の特別委員会において案内したとおり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、視察をはじめとした調査が十分にできない状況にあることを踏まえ、調査期間が4年程度に延長されたところである。

本日は、これまでの2年間の調査検討を踏まえ、上半期分の調査内容を、中間報告としてとりまとめたいと思うので、ご審議をお願いしたい。

それでは、審議に入る。

中間報告の案については、あらかじめ配布させていただいたが、何かご意見はあるか。

### ○松村多美夫委員

中間報告の「付加価値を高める商品開発などに対する支援」の項目で、参考人として招致したキュリオの事例の記載があるが、他社にはない技術を持っている大垣精工やダイドー電子の事例も記載すべきではないか。また、「多様な人材の活躍について」の項目でも、秋山学校の職人育成や加藤製作所の高齢者雇用の事例も入れるといいのではないか。

### ○岩井豊太郎委員長

そのあたりも中間報告に入れてもらえれば。

### ○議会事務局

承知した。

### ○小川恒雄委員

本委員会でドローンを活用した生産性向上の事例を取り上げたが、農政部でもドローンを活用した鳥獣害対策が当初予算に計上されている。ただ、今までのドローンの活用事例は効果を上げているとは言えず、県職員が鳥獣被害を受けている現場を見て、問題解決に向けたドローンの活用法を関連事業者と検討するべきである。本委員会の参考人招致や視察の施策への反映など、県として提言をどのように受け止めるのか。

### ○田口農政課長

委員からのご意見は担当課にも共有させていただく。ドローンについては、猿、カラス、カワウ対策に向けた活用について検証していく。

### ○小川恒雄委員

例えば、ドローンを扱っている複数の会社に鳥獣害対策の解決に向けて意見を聞くなり、ドローンの活用についての研究を委託するなど、この提言への対応をしてほしい。

### ○岩井豊太郎委員長

農政部において、小川恒雄委員からの意見も参考にドローンの活用に向けた検証を行い、来年度その成果が示せるように取り組んでほしい。

その他、意見等はないか。

（発言する者なし）

### ○岩井豊太郎委員長

ご意見も尽きたようであるので、ご発言の趣旨を踏まえ、中間報告の文案については、正副委員長にご一任いただきたいと思います。これに異議はあるか。

（「異議なし」の声あり）

### ○岩井豊太郎委員長

異議がないようであるので、そのように取り扱うこととする。

なお、本日ご審議いただいた中間報告については、議会閉会后、知事に対して手交のうえ報告を行い

たいと思うので、ご承知おき願う。

議題については以上となるが、せっかくの機会であるので、各委員から上半期の委員会活動を振り返って、感想を一言ずつ、お聞かせ願いたい。

○安井忠委員

特に製造業や建設業は若手の人材不足や技術者の高齢化などの課題を抱えるなかで、生産性向上に向けて、DXの推進やICT、AIの活用が必須だと考えている。またその担い手の育成や多様な人材の活用に向けた環境整備等、現在より上を目指す県の取組みの必要性を感じた。

○山内房壽委員

AI、IoTを活用した現場を視察し、非常に参考になった。委員会の現場主義の活動で得たものを、地元にも広めていきたいと考えている。

○恩田佳幸委員

DXの推進やAI、IoTを活用した取組み等、大変参考になった。委員会の中間報告を今後どのように県政に活かしていくのかを、1年後などでもいいので教えてほしい。

○広瀬修委員

先進地視察などで得た知見を、小規模事業者支援などにどのようにつなげていけるかが個人的にも課題である。県では、DXのほか、再生エネルギー、ドローンなど新しいことをどう取り入れていくかという課題がある。下半期は、農業分野で先進技術を取り入れているような先進事例も勉強したい。

○田中勝士委員

特別委員会のあり方として、県議の研修や勉強の場だけでなく、これだけ時間をかけて提言をまとめていることから、その後の県政にどのように取り入れられ、活かされるのかを検証する必要があるのではないかと。例えば、議員提案条例は検証特別委員会を設けているが、特別委員会についてもある一定の時期を経たうえで、執行部から提言への対応を報告してもらうという、提言と報告のサイクルを回していくほうが委員会としての活動の価値も高まる。全特別委員会に共通することであるが、特別委員会のあり方として委員長から提言してほしい。

○松村多美夫委員

これからはナンバーワンではなく、小さくてもオンリーワンを目指すことが付加価値を高めていく方向性なのではないかと思う。委員会活動で得たものを県政に反映していくのが我々の役目。上半期の活動としては、職人の育成でデジタルとは逆の徒弟制度という仕組みを取っている秋山学校の視察が印象に残った。そのような仕組みのなかで日本の伝統文化を引き継ぐ職人が育つのかなということを考えさせられた。

○小川恒雄委員

田中委員の発言に尽きる。視察をするだけでは、県議の勉強にはなるが、県政には反映されない。提言をする以上はその答えを求めていく必要があり、どのように活かしたのかというものが返ってくることを期待する。

○岩井豊太郎委員長

中間報告では1年後などになってしまうことから、ドローンの活用などその都度提言を取りまとめて施策への反映を求めるなどの方法もあるのではないかと。そこについては来年度相談していきたい。

○渡辺嘉山委員

視察した秋山学校が印象に残っており、視察によって得た知見を踏まえた一般質問もさせていただいた。下半期も現場主義で活動を進めていただけるとありがたい。

○伊藤正博委員

コロナ禍で厳しい企業が多いなかでも、新しい雇用の創出や企業の発展、そこで働く方の充実感が得られるよう、より一層施策をやっていかないといけない。その中で、中間報告にも先端技術を活用できる人材育成ということで航空宇宙生産技術開発センターが挙げられているが、センターが岐阜大学に設置されたものの、県内に残る学生がどれだけいるのかという思いもある。県内に残ってもらう仕掛けづ

くりが必要である。航空宇宙産業が厳しいなかでも、長い目で見ても、技術を活用できる人材育成を行うほか、学生の県内定着のためには企業のブラッシュアップが必要であり、議会ももちろんだが県や企業で連携して産業競争力強化に向けた仕組みづくりを進めてほしい。

○平岩正光副委員長

岐阜県には、長年のものづくりの歴史のなかで培った伝統産業の技術力を有する人的資源があり、その人的資源とIT、IoTを融合させていくことが必要ではないか。そういったところを伸ばしていきたいと考えている企業への支援など、この委員会の大きな意味は部局横断で取り組んでいることであり、スピード感を持ち、それぞれの現場に合わせてどう産業競争力をつけていくかを極めて重要な課題として、産業にフィードバックできるよう取り組んでいく必要がある。

○岩井豊太郎委員長

それぞれ貴重なご意見をいただいた。今の意見を踏まえて、執行部からご意見等はあるか。

○崎浦商工労働部長

本来ならば今年度は成長・雇用戦略の見直しの年であったが、コロナの影響で延期となっている。アフターコロナを見据えた産業構造の転換も含め、次期戦略を検討するなかで、中間報告の提言も踏まえながら改訂を行っていく。またドローンについては、農政部に限らず、工事現場での活用なども想定され、部局横断的に幅広く検討していきたい。商工労働部としては、物流分野での活用や、コロナの影響を受けている航空産業関連企業にドローン業界への参入などを働きかけていきたいと考えている。アフターコロナを見据えた経済の立て直しに向け、引き続きよろしくお願ひしたい。

○岩井豊太郎委員長

各委員からの意見や提言を県政に何らかの形で織り込み、委員会での意見や現場で見てきたことが県政に取り入れていることを示してもらえれば、議会と執行部で一体となって県民のために取り組んでいるということが見えてくる。これから議会毎でも結構だが、何らかのかたちで提言を施策の中に取り入れていただければありがたい。

また、来年度もより充実した委員会活動にしてまいるので、皆様のご協力をよろしくお願ひしたい。

その他に何か意見等はないか。

執行部の方、よろしいか。

(発言する者なし)

○岩井豊太郎委員長

意見も尽きたようであるので、貴重なご意見をいただいたことに感謝申し上げて、本日の委員会を終了する。

# 産業競争力強化対策特別委員会 配席図

令和3年3月3日(水)午前10時～  
企画経済委員会室

出入口

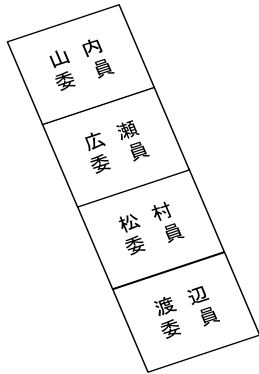
	高橋 教育総務課 教育主管		深見 高齢福祉課 高齢者生きがい づくり推進監		小島 県産品流通支援 課長			
	岩田 公共建築課長		辻 新産業・エネルギー 振興課長		田上 航空宇宙産業 課長		吉川 地域産業課長	
	広瀬 技術検査課長		伊藤 森林整備課長		坪井 産業人材課長		郷 産業技術課長	
	高橋 外国人活躍・ 共生社会推進課長		田口 農政課長		久野 商業・金融課長		井上 労働雇用課長	
	桑田 商工政策課長 兼亜炭鉱廃坑対策 室長		副島 商工労働部次長 (産業人材担当)		崎浦 商工労働部長		樋口 商工労働部次長 兼東京オリンピック・ パラリンピック関連 活用促進部部長	

出入口

傍聴席

議 会  
事務局

出入口



平岩  
副委員長

岩井  
委員長

